

市立小出病院医用画像統合管理システム購入 仕様書

第1 調達機器及び数量

医用画像統合管理システム及びその他付属品 一式
(詳細は、「第6 調達機器構成表」のとおり)

第2 設置場所

市立小出病院 (以下「小出病院」という。) 外来棟 1 階 放射線科

第3 履行期限

令和9年3月19日まで

第4 統合管理ワークステーションに関する性能・機能などに関する要件

下記の主要な機器の性能及び機能に関する要件を満たしていること

1 統合管理ワークステーションについて、以下の要件を満たすこと。

- (1) モダリティコンソールとは独立したスタンドアロン型のワークステーションであること。
- (2) ソフトウェアは、薬機認証品であること。
- (3) DICOM 画像の読み込み、サーバーへの送信、CD/DVD 作成が可能であること。

2 機器構成のワークステーションについて、以下の要件を満たすこと。

- (1) 画像処理サーバー筐体とモニタ、マウス、キーボードの各1式で構成すること。
- (2) CPU は、Core i5-4690K®プロセッサ相当以上を有すること。
- (3) OS は、Windows® 11 Pro (64bit) 相当以上であること。
- (4) 内蔵ハードディスク容量は、250GB 以上、メモリ 8GB 以上を搭載すること。
- (5) モニタは、WUXGA (1,920×1,200) 相当以上の解像度で、24 インチ以上であること。

3 ウイルススキャン専用 PC について、以下の要件を満たすこと。

- (1) ウイルススキャン専用 PC 筐体とモニタ、マウス、キーボードの各1式で構成すること。
- (2) CPU は、インテル® Core™ Ultra 7 265(30MB キャッシュ、20 コア、20 スレッド、1.8GHz to 5.3GHz、65W)プロセッサ相当以上を有すること。
- (3) OS は、Windows® 11 Pro (64bit) 相当以上であること。
- (4) 内蔵ストレージ SSD (512GB) 以上、メモリ 32GB 以上を搭載すること。
- (5) モニタは高解像度で、24 インチ以上であること。
- (6) Disc Drive は高性能で、接続端子はUSB3.0 など納入時最速のものを採用すること。

4 パブリッシャーについて、以下の要件を満たすこと。

- (1) 書き込み用 CD/DVD ドライブは、2 基以上搭載されていること。
- (2) 書き込みディスクは、CD-R、DVD-R、DVD+R、DVD-R RW、DVD+R RW などに対応すること。

- (3) プリント方式は、インクジェット方式又はそれと同等以上の方式であり、インクなどの消耗品は入手しやすく、安価でランニングコストが抑えられるものを用意すること。
- (4) 予備のスタッカーには 100 枚以上の CD 又は DVD を保持することができ、ブランクメディアの補充の手間が少ないこと。
- (5) 作成する CD/DVD の盤面ラベルが自動印刷される機能を有すること。
- (6) CD データ書き込みや印刷は、1 時間当たり 30 枚以上作成が可能な能力を有すること。
- (7) 消耗品は、一般事務用品として入手が可能であること。

5 ソフトウェアの基本について、以下の要件を満たすこと。

- (1) 対話画面は、日本語であること。
- (2) ローカルデータベースを有し、ユーザー認証・管理の機能を有すること。また、データ取得や CD などの作成の履歴を一定期間保存できること。
- (3) ローカルビューアより画像の確認が可能であり、パンニング・拡大・回転・反転・画像補間・トーン調整・ γ 調整機能などの機能を有すること。
- (4) タイムラインによる画像比較やシネ表示ができること。
- (5) スカウト画像やスライスライン表示が可能であること。
- (6) DICOM サービスを標準で利用できること
- (7) DICOM 規格に規定されている Storage Service Class の SCU 及び SCP として画像の保存送信が可能であること。
- (8) DICOM 規格に規定されている Query/retrieve Service Class の SCU として検索や画像取得が可能であること。
- (9) 既設の画像サーバー（放射線科：SYNAPSE と生理検査：インフィニティ）から画像を取得するときは、検査・シリーズ単位で Query/retrieve が可能であること。

6 ソフトウェアの作成について、以下の要件を満たすこと。

- (1) IHE-PDI に準拠した DICOM Disc の作成が可能であること。
- (2) DICOM Disc の作成は、画像データ書き込みと患者情報等のラベル書き込みが同時に実施され、データとラベルの不一致による患者取り違いが発生しない構造であること。また、同一患者の複数検査を同時に Disc に書き込み、保存することが可能であり、かつ、患者情報や検査情報を自動で印刷することが可能であること。また、データ量により、自動分割して複数の Disc に作成できること。
- (3) DICOM Disc は、作成する条件により、閲覧ビューアの「有り/無し」を選択できること。
- (4) 複数患者を 1 枚の Disc に作成することや患者情報の匿名化やデータの暗号化して作成することが可能であること。
- (5) DICOM Disc を作成する条件により、パブリッシャーを選択可能であること。

7 ソフトウェアのインポートについて、以下の要件を満たすこと。

- (1) USB メモリなどのリムーバブルディスクからのデータ取得ができること。
- (2) DICOM のみならず、非 DICOM データを自動取得することが可能であること。
- (3) インポートした画像の自動でフォルダを作成し、適切にフォルダ分けする機能を有すること。
- (4) 施設名称を登録が可能であること。また、名称を自院登録するか、持ち込み元にするかを任意に選択する機能を有し、CD-R などから取得した DICOM データの情報のうち、施設名に小

出病院（Uonuma City Koide Hospital）とある場合、小出病院データフォルダに自動で格納されること。

(5) 以下の DICOM Element 情報等の修正する機能を有すること。

- ア 患者 ID
- イ 患者氏名
- ウ 生年月日
- エ 性別
- オ 検査日
- カ 検査時刻
- キ 受付番号
- ク 検査 ID
- ケ 検査記述
- コ モダリティ

第5 性能・機能以外の要件

1 撤去・搬出や搬入・設置に関して、以下の要件を満たすこと。

- (1) 既存の3次元画像解析システムボリュームアナライザー及びその他周辺機器を撤去すること。なお、撤去・搬出・処分について費用は、受注者の負担とする。
- (2) 撤去・搬出・搬入で発生した廃材等の処分は、受注者の負担とする。
- (3) 撤去・搬出・設置については、小出病院担当者と協議のうえ決定すること。
- (4) 設置施工にあたっては、小出病院と連携のある電機設備管理会社や情報通信管理会社へ作業工程を示し、協議の上、病院運営の安全に配慮し施工すること。
- (5) 撤去した機器及びデータ消去した機器は、産業廃棄物として法令等に基づき適切に廃棄処理を行い、後日廃棄に係るマニフェスト伝票や証明書及び証明写真を提出すること。
- (6) 廃棄処理を委託する場合、受注者が業者を選定及び手配すること。また、廃棄処理は、区域管轄の都道府県知事又は政令市長から産業廃棄物収集運搬業の許可を得ている業者が実施すること。

2 上記のほか、「第7 納入等に関する要件」に基づき対応すること。

第6 調達機器構成表

No.	調達物品名	形式	メーカー	数量	備考
	医用画像統合管理システム 及びその他付属品			一式	製品指定
	【内訳】				
1	画像診断ワークステーション Array AOC	AOC1.5 AOC VerUP	アレイ株式会社	1 式	
2	読込専用 PC システム	スキャンステーション (AOC PC)	アレイ株式会社	1 台	

3	パブリッシャーインクジェットプリンター	PP-100Ⅲ Disc producer™	EPSON	1 台	
4	ワークステーション (ウイルスチェック用)	Dell Pro Precision 7 tower T1	アレイ株式会社	1 台	
5	無停電電源装置	Smart UPS 500	APC	1 台	EPSON 用

第7 納入等に関する諸要件

1 納入要件

- (1) 機器及び付属品は、入札時点で製品化されていること。
- (2) 納入・設置までに機器の仕様変更等がある場合は、その情報を発注者へ提供し、協議のうえ、最新の仕様で引き渡すこと。
- (3) 発注者と協議のうえ、適切な地震対策を施すこと。
- (4) 機器設置において、所轄保健所等関係諸官庁への申請・届出・協議の必要がある場合は、使用開始時期を見極め一連の諸検査・手続き全般の作業を行うこと。また、その費用は、受注者の負担とする。
- (5) 機器搬入時、必要に応じて搬入経路の壁・床・天井面の養生を施すこと。また、別途指示のあった場合は、その指示に従うこと。
- (6) 機器搬入等に要する光熱水費等の負担については、発注者と協議すること。
- (7) 機器搬入及び据付工事等で、過って小出病院の躯体・設備・器物等に損傷を与えた場合は、速やかに発注者に報告し、発注者の指示に従い、別途受注者の自己負担において修復すること。
- (8) 納入・設置についての費用は、受注者の負担とする。

2 医療情報システムとの接続

- (1) 本業務の実施にあたっては、魚沼市情報セキュリティポリシーの本旨に従い、情報資産を適正に取り扱うこととし、情報セキュリティ特記事項を遵守すること。
- (2) 受注者にアクセスを許可する情報の種類と範囲、アクセス方法は以下のとおりとする。
発注者は、受注者が小出病院内のネットワーク機器に LAN ケーブル又はリモートを用いて作業端末等を接続すること及び、医療情報システムに関わるネットワーク情報へのアクセスを許可する。その他必要な情報への接続は、発注者及び小出病院と協議したうえで許可をする。
- (3) 当機器と情報システムとの接続が必要な場合は、当機器側のシステムとの接続に要する費用については、発注者と協議のうえ、別途受注者の自己負担とする。また、情報コンセント接続用の LAN パッチケーブルや無線基地局装置等は受注者が用意することとし、ケーブルの色、無線 LAN の設定及びネットワーク接続に必要な設定情報等は、発注者及び小出病院と契約後直ちに協議しその指示に従うこと。
- (4) 上記システムと接続するパソコンなどに関しては、ウイルス・セキュリティ対策を行うこと。なお、上記システムで使用する指定のウイルス対策ソフト又はそれと同等以上のものを導入することとし、導入に当たっては発注者と協議し、その指示に従うこと。
- (5) 当機器と上記システムとの接続を行う場合は、受注者は、小出病院で行う総合リハーサル

に立ち会い、上記システムとの連携稼働を確認し、必要に応じ修正・改善作業を行ったうえで支障なく稼働させること。

3 保守点検体制

- (1) 機器・付属品等の保証期間は検収後1年とし、保証期間内の点検・調整等は無償で行うこと。なお、期間終了前の点検・調整は必須とすること。
- (2) 必要な消耗品及び故障等の部品について、安定供給が確保されていること。
- (3) 必要な消耗品、部品及び故障時等の対応について責任を持つこと。
- (4) 新潟県内にメンテナンス拠点をもち、メンテナンスサービス員が常駐していること。また、故障等の障害時には修理・点検が行える体制を基本とすること。また、持帰り修理や、修理に時間を要する場合等は、必要に応じて代替機を準備すること。

4 教育体制

- (1) 取扱説明書は日本語とし、発注者が要求する部数を用意すること。
- (2) 小出病院関係職員に対して使用説明及び訓練を実施し、安定・安全稼働に関する技術や障害発生時の対応技術等を習得できるよう十分な指導を行うこと。
- (3) 小出病院が運用確認（シミュレーション）等を実施する時は、上記「4(2)」が十分に理解されているかを確認・指導し、実運営に向けて支障の無いようにサポートすること。
- (4) 機器稼働後一定期間は、発注者の求めに応じて技術者を派遣させ、機器の稼働性能を確認するとともに、小出病院関係職員の使用操作に対し随時指導すること。なお、期間は小出病院と協議すること。
- (5) 安定運用となった後においても、発注者から機器使用指導等の依頼があった場合は、速やかに対応すること。

5 その他

- (1) 本仕様書に記載なき事項で疑義が発生した場合は、発注者と協議し解決にあたること。
- (2) 本仕様書に記載なき事項で発注者から追加要請があった場合は、発注者と協議し検討のうえ、対応すること。
- (3) 受注者は、後日別途定める様式により、履行届、納入物品金額内訳書及び納入物品写真を提出すること。